

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程公開審査について

美術研究科博士課程委員長 秋山 陽

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程の公開審査を下記のとおり行います。興味のある方は是非ご参加ください。 (※論文博士)

日 程		領 域	氏 名	研究テーマ	
12月2日(火)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	日本画	谷内 春子	〈景〉の可能性について -複合的な風景表現の考察-
12月3日(水)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	芸術学	※西川 明彦	正倉院方物の構造・技法に関する研究—工芸技法よりみた東アジアの文化交流の諸相
12月4日(水)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	メディア・アート	捧 公志朗	インスタレーションにおける空間意識と「仕切り」についての省察
	16:00～18:00	新研究棟2F 大会議室	油画	黒宮 菜菜	油彩表現による新たな絵肌の可能性 -滲みと暈かしをまとう絵画-
12月5日(金)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	彫刻	金 基永	「座禅修行を中心とした美的知覚の問題について」
	16:00～18:00	新研究棟2F 大会議室	彫刻	Whittel Michael	Romantic Objectivism Diagrammatic Thought in Contemporary Art
12月8日(月)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	プロダクト・デザイン	金 秀娟	「韓国風流思想」を活かしたデザインアイデア発想・展開とその制作
	15:30～17:30	新研究棟2F 大会議室	メディア・アート	岡本 奈香子	知覚の臨界への旅 -脳への磁気刺激と描画の関係-
12月10日(水)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	芸術学	※Rajeev Lochan	INDIAN ART: Transformation from Modernity to Post-Modernity
	16:00～18:00	新研究棟2F 大会議室	保存修復	韓 希姫	朝鮮時代の大型仏画「掛仏幀」における材料及び制作技法の研究 -韓国国宝第297号1652年信謙作『安心寺靈山会掛仏幀』の原寸大古色復元模写を通して-
12月11日(木)	13:00～15:00	新研究棟2F 大会議室	メディア・アート	Hall William Ross	知覚の分裂 -マルチメディアシステムを用いた知覚の「不確実性」、「適応」と「内受容意識」の把握-
	16:00～18:00	新研究棟2F 大会議室	芸術学	※松尾 芳樹	六角堂能満院工房と律憎憲海

※ 入場無料